

島中だより

教育目標
学ぶ意欲にとみ
心豊かで たくましい生徒

八戸市立島守中学校
TEL 83-2011
文責 校長 竹花 和人

社会の様々な問題について関心をもとう

校長 竹花 和人

※10月2日(月)の全校朝会講話より

ついこの間2学期が始まったつもりでいましたが、もう昨日からは10月です。始業式から今日まで様々な学校行事がありました。まず2年生はグッジョブウィークです。そのあとすぐ、市中体秋季大会が行われました。秋季大会の裏では、3年生は本校卒業生の樋口さんの講演会や絵手紙の制作がありました。2学期中間テストが終わってすぐ、八戸大使の講演会もありました。このように、8月から9月までの間に、授業だけでなく様々な学校行事に取り組み、皆さんは確実に力をつけてきたと思います。

さて、10月には文化祭があります。文化祭は準備に時間がかかりますが、成功したときには他の行事と比べられないほどの達成感や満足感があります。また、演劇や閉祭式など、生徒が自分たちで工夫できる場面が多い学校行事であり、リーダーである3年生がどのようなアイデアを出せるか、どのように工夫するかが成功のカギと言っても言い過ぎではありません。

そこで、この文化祭をぜひ成功させてほしいとの思いを込めて、今日は「失敗をカウントするな！成功をカウントしよう！」という言葉を紹介します。これは、人工衛星「はやぶさ」の計画を成功させたプロジェクトマネージャーである川口淳一郎さんの言葉です。川口さんは弘前市出身の科学者で、宇宙科学研究所に勤務されて先ほど紹介した人工衛星「はやぶさ」のほかにも、様々な科学衛星の計画に携わった方です。人工衛星を設計・開発し、実際に打ち上げて計画を成功させるためには、莫大なお金や時間がかかりますし、たくさんの人や企業が関わることとなります。そのため、失敗が許されない雰囲気があり、「失敗をしないためにどうすればよいか」という「減点法」で考えてしまいがちになります。しかし、川口さんは「はやぶさ」の計画に取り組むときに、あえて「加点法」でいくこととし、「エンジンが3台同時に動いたら50点」などと、みんながチャレンジしようと思えるような目標を立てて実行していきました。このようなこともあり、本当は「はやぶさ」打ち上げ後4年で回収するはずだったものが7年かかってしまっても「成功した」とみんなが喜ぶことができたのだと思います。

文化祭では、お互いが失敗を責めるよりも、成功したことやできたことを認め合い、励まし合うこと、そして失敗は次に改善するための目標と考えることを意識して取り組めば、みんなが楽しくかつ意欲をもって文化祭をつくりあげることができると思います。もちろん、本気で取り組めば腹が立つこともありますし、落ち込むこともあるでしょう。そんな時でも「成功をカウントする」ことでやる気・意欲を高め、文化祭をぜひ成功させたいものです。生徒会役員や3年生のリーダーシップで、全員が頑張ることを期待しています。

失敗をカウントするな！ 成功をカウントしよう！

島中生の学ぶ姿勢 高く評価される

10月3日（火）の午後、八戸市中学校教育研究協議会が行われ、本校では2年生数学と3年生美術の授業を行いました。市内中学校の先生方や小学校・高等学校の先生方合わせて80名ほどをお迎えして授業を行いました。2年生も3年生も普段どおりに授業に取り組んでいました。

来校した先生方からは、「全員が意欲的に授業に参加している」「自分の考えを堂々と発表しているのが素晴らしい」「係の生徒の笑顔が素敵だった」などのお褒めの言葉をいただきました。生徒たちが当たり前に取り組んでいることが、他の先生方から見ると驚くようなレベルだったようです。これからも、今のままの状態を維持していきましょう。



次の島守中のリーダー決定

10月4日（水）に生徒会役員選挙が行われました。まず、立候補者と応援責任者による立会演説会が行われ、それぞれの立候補者が「島守中をよりよい学校・楽しい学校にするための提案」をしました。その後、2つの議題による公開討論を行ったのちに、本物の投票箱と記載台を用いて投票を行いました。

選挙の結果は次のとおりです。
 生徒会長 白石穂花（2年）
 生徒会役員 砂倉大和（2年）
 松石蘭・大道華音（1年）



文武両道で頑張っている島中生

9月22日（金）に表彰朝会が行われ、以下の生徒たちに賞状を渡しました。文武両道で頑張っている生徒が多いことを改めて実感しました。

- 新体カテスト A段階優秀者体力賞
 1年：大道華音
 2年：砂倉大和 坂本結南 針生萌華
 3年：住澤祐人 中下奨 江刺家菜耶
 畑穂乃佳 林千秋
- 第65回八戸地区少年防犯弁論大会
 第4位 畑穂乃佳
- 2017川柳コンテスト
 最優秀賞 江刺家菜耶
 タイトル「絆」
 「大丈夫」 力をくれる 仲間たち
- 八戸市中学校英語弁論大会
 暗唱の部努力賞 中下奨
 創作の部努力賞 住澤祐人